別紙２

評価項目及び評価の視点・判断基準

評価項目		評価の視点・判断基準	配点
組織評価	業務遂行体制	責任者・担当者の構成及び役割分担が明確で、動画制作に必要な技術力・経験を有していること。 企画、撮影、編集、品質管理を適切に実施でき、市及び関係者との協議・調整を円滑に行える体制であること。	15 点
	スケジュール管理及び対応力	企画・構成から撮影、編集、納品までの工程が現実的で、進捗管理及び確認・修正への対応体制が整っていること。 撮影条件の変更等にも柔軟に対応でき、履行期間内に成果品を確実に納品できる見込みを有していること。	15 点
	環境配慮	参加申込書提出時点における下関市環境配慮行動優良事業者認定制度への登録状況を評価する。	5 点
提案内容評価	教材の企画・構成	業務目的及び学習テーマを的確に理解し、「導入」、「企業の取組」、「まとめ」の役割が明確で、一貫性のある構成となっていること。 企業の環境配慮の取組と環境問題とのつながりが分かりやすく、児童の身近な生活や行動につながる企画であること。 学校の授業における活用を踏まえた具体的な提案となっていること。	30 点
	映像表現及び教育的効果	別紙１－１に定める対象学年の児童の発達段階に応じた、分かりやすい言葉や映像表現が工夫されていること。 実際の作業工程や設備等の映像を効果的に活用し、テロップ、図解、ナレーション等により理解を促す内容であること。 児童の興味・関心を引き出し、自ら考えるきっかけとなる工夫があること。	20 点
	創意工夫・付加価値	本業務の目的達成に資する独自の提案や工夫があり、教材の学習効果や学校現場での活用性を高める付加価値が期待できること。	5 点
価格点		満点 ×（全ての企画提案者が提案した総費用のうち最低価格／当該者の提案した総費用）	10 点